

経営比較分析表（令和3年度決算）

兵庫県神戸市 細田駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	26	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
公共施設	無	4,444
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
93	200	代行制

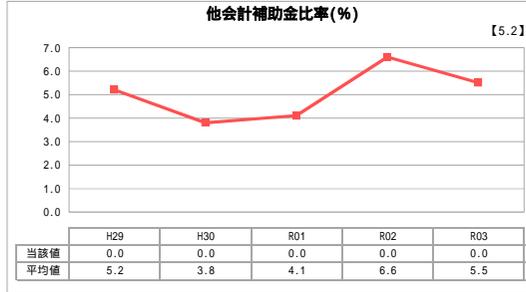
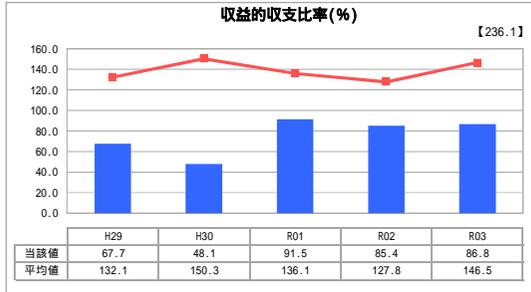
グラフ凡例

当該施設値(当該値)

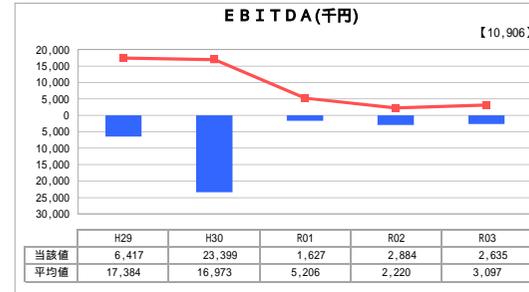
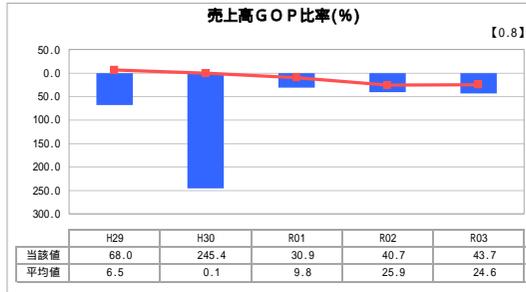
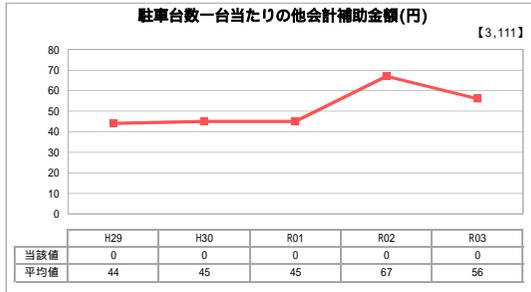
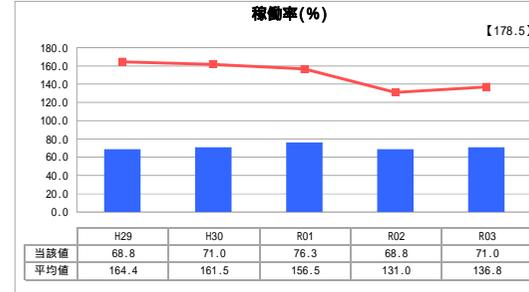
類似施設平均値(平均値)

【】 令和3年度全国平均

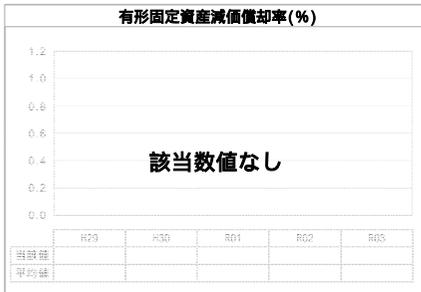
1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

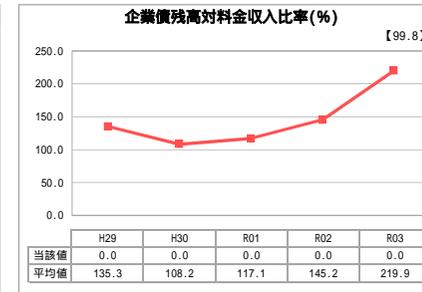


敷地の地価(千円)

0

設備投資見込額(千円)

107,071



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率について、前年度より微増しているが、100%を下回る赤字である。
 他会計補助金について、平成28年度より0となっている。
 売上高GOP比率、EBITDAについては、直近5年間毎年類似施設の平均値を下回っている。
 合築されている図書館等の他、近隣の集客施設が少なく大幅な需要増加は厳しいため、コスト削減等により収益構造の改善に努めていく。

2. 資産等の状況について
 設備投資見込額について、平均的であり、引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。
 企業債残高対料金収入比率は、平成27年度より0となっている。

3. 利用の状況について
 稼働率について、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続いているが、前年度より微増している。

全体総括
 引き続き指定管理者と連携しながら、周辺施設利用者の駐車需要を取り込むことや、コスト削減対策に取り組むことで、収益構造の改善に努めていく。